# 正しくお使いください

詳細につきましては、「スイッチ 共通の注意事項」および、 「セーフティ・ドアスイッチ 共通の注意事項」をご覧ください。

## ⚠ 注意

誤動作により人身傷害が万一の場合起こる恐れが あります。



製品を上下スライド方向で使用しないでください。 (形D4NS-SK01は除く)

### 安全上の要点

- ・製品機能が十分に発揮されないことがあります。製品を落下させないでください。
- ・けがをする恐れがあります。製品を落下させないように取 りつけの際には十分注意してください。
- ・正常動作を損なう恐れがありますので、いかなる場合でも 製品の分解・改造は行わないでください。
- ・過度の摩耗および破損が発生して操作に支障をきたします。ショットボルトとガイドのズレは±3mm以内にしてください。
- ・安全のためスライドキーユニット以外のものでスイッチ を操作しないでください。
- ・ハンドルを操作する際は手をはさまないように注意して ください。
- ・スイッチに手を添えて閉めた時、ショットボルトとスイッチの間で手をはさみ、けがをする恐れがあります。必ずスイッチ保護カバーを取りつけてご使用ください。
- ・扉を開けているときは無効化防止用力バーを下ろし、南京 錠などをかけて他の人が操作できないようにしてくださ い。
- ・耐久性は開閉条件により大きく異なります。使用にあたっては必ず実使用条件にて実機確認を行い、性能上問題のない開閉回数内にてご使用ください。
- ・保守・修理の際には設備使用者ご自身での保守・修理は行わず、設備(機械)メーカへご連絡(相談)ください。
- ・スイッチの詳細およびその他の取り扱いに関しては、セーフティドアスイッチ 形D4JL(または形D4NS)のカタログまたは取扱説明書をご覧ください。
- ・ショットボルトを出して扉を閉めないでください。製品が 破損し、操作できなくなる恐れがあります。
- ・スライド方向に過大な力を加えないでください。製品が破損し、操作できなくなる恐れがあります。

### 使用上の注意

·スライドハンドルは動作表示 (赤色)が動作表示窓に全表示 されるまで挿入してください。





動作表示窓

・ねじのゆるみは早期故障の原因となりますので、座金を 使って各部の適正締め付けトルクにて締め付けてくださ い。

また、無効化防止のために本体の扉への取りつけにはいた ずら防止用ねじなどを使用してください。

#### 適正締め付けトルク

本体取りつけねじ(M6ねじ)		6.0∼7.0N⋅m
スイッチ取りつけねじ (ねじ同封)	形D4JLの場合	3.2~3.8N⋅m
	形D4NSの場合	0.5~0.7N⋅m
スイッチ保護カバー取りつけねじ (ねじ同封)		1.2~1.4N·m
レバー取りつけねじ(ねじ同封)		1.2∼1.4N⋅m

・形D4NS-SK30をお使いの際には、セーフティドアスイッチ形D4NSのヘッドは下図の方向でのみご使用ください。



#### 技術仕様

	形D4JL-SK40	形D4NS-SK30	
使用周囲温度	−10~+55℃(ただし、氷結しないこと)		
使用周囲湿度	95%RH以下		
機械的耐久性	2万回以上		
質量	約3.4kg (セーフティ・ドアスイッチ 形D4JL除く)	約2.8kg (セーフティ・ドアスイッチ 形D4NS除く)	

- ·保管する場合は、悪性ガス(H2S、SO2、NH3、HNO3、Cl2など)や塵埃、高温高湿を避けてください。
- ・定期点検を計画的に行ってください。
- ・本製品はオムロン製ドアスイッチ専用商品です。 他メーカードアスイッチとの組み合わせでは使用できま せん。